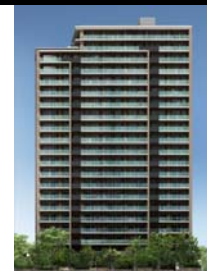


CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)グランドメゾン浄水ガーデン	階数	地上21F
建設地	福岡市中央区薬院4丁目341番1	構造	RC造
用途地域	2種住居地域、法22条地域	平均居住人員	494 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年12月 予定	評価の実施日	2016年10月4日
敷地面積	3,156 m ²	作成者	(株)手島建築設計事務所 林田和也
建築面積	1,149 m ²	確認日	2016年10月4日
延床面積	18,244 m ²	確認者	(株)手島建築設計事務所 林田和也



ください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.5 ★★★★★☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+</p> <p>(kg-CO₂/年・m²)</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 3.1</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 3.2</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.2</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.9</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.6</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.2</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.3</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.2</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>都市景観・環境負荷に配慮し、環境を意識した持続的な住まいを構築する建物計画とする 総合設計制度による、公開空地、緑地を設けることで地域アメニティへ寄与した計画とする</p>	<p>その他</p> <p>特になし</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>用途の特性上、居住空間の快適性を重視した室内環境計画とする 外部開口部性能・断熱性能について特に地域性を考慮した上で設計する</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>用途の特性上、施設機能の更新性を重視した計画とする 設備機器等の更新性についてメンテナンスを考えた設計とする</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>一団地設計を用い、都市景観・環境に配慮した設計とする 浄水通り沿いに緑地帯を設け、積極的に緑地の確保を行う</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>環境負荷の少ない持続的な居住施設計画とする 省エネルギータイプの設備機器を積極的に採用し、環境負荷を低減する</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>使用建材・工法を含めた上、環境負荷の少ない計画とする 建築資材について積極的に環境負荷の少ないものを採用する</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>周辺地域との調和のとれた計画とする 都市景観になじむ建物計画として、地域負荷の少ない設計とする</p>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される